

公立劇場専属舞踊団「Noism Company Niigata」活動総括【令和元年度版】

1 設立の経緯等

(1) 目的

- ・新潟において、質の高い新たな舞踊作品を創造し、全国・世界に向けて発信する。
- ・地方から大都市に向けての新たな舞台作品の創造・発信のネットワークを形成する。
- ・活動を通して、新潟における舞踊の普及・育成などを図り、市民文化の振興に貢献する。

(2) 沿革

- ・2004年（H16）4月にNoism設立《金森穰氏の舞踊部門芸術監督の就任条件》
- ・2009年（H21）9月に研修生カンパニーのNoism2設立
- ・設立当初より3年単位で活動期間を更新（第1次期間のみ3年と5か月）
- ・2019年（H31）3月1日にりゅーとぴあホームページにて1年間〔2019.9～2020.8〕の活動期間延長について公表を行った。
- ・2019年（R1）6月から7月の間、外部委員による検証会議を2回開催するとともに、舞踊・文化芸術・劇場に精通する有識者へのヒアリングを実施しこれまで得られた成果の評価・検証と課題の抽出を行った。
- ・2019年（R1）9月27日に検証会議等により示された改善すべき項目への取り組みを行うことによる、2年間〔2020.9～2022.8〕の活動期間の更新及び名称変更を含む今後の活動内容並びに新作公演制作について、市長、支配人、金森芸術監督同席のもと、記者発表を行った。

2 事業費等

(1) 事業費と財源の推移

(単位：千円)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
事業費	151,369	121,150	87,349	122,205	91,452	111,025	107,418	102,311	114,918	
財源内訳	入場料	36,698	32,266	-	-	17,727	15,723	9,364	6,248	10,539
	公演料	35,400	20,643	-	-	-	13,512	15,791	22,899	17,658
	助成金等	5,000	22,000	34,700	14,674	9,542	9,000	16,817	17,539	29,773
	協賛その他	5,233	12,569	17,020	50,957	14,519	19,583	12,110	3,535	4,273
	市補助金 (補助率)	69,038 (45.61%)	33,672 (27.79%)	35,629 (40.79%)	56,574 (46.29%)	49,664 (54.31%)	53,207 (47.92%)	53,336 (49.65%)	52,090 (50.91%)	52,675 (45.84%)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	H16～31合計	平均	
事業費	105,714	119,039	143,147	124,079	109,388	128,559	114,997	1,854,120	115,883	
財源内訳	入場料	19,675	14,671	12,697	20,842	16,242	18,939	19,258	250,889	17,921
	公演料	10,984	17,176	47,480	24,148	12,415	28,590	16,029	282,725	21,748
	助成金等	29,819	27,490	25,100	23,100	26,101	33,092	34,678	358,425	22,402
	協賛その他	3,696	6,334	4,366	3,468	3,277	4,254	5,596	170,790	10,674
	市補助金 (補助率)	41,540 (39.29%)	53,368 (44.83%)	53,504 (37.38%)	52,521 (42.33%)	51,353 (46.95%)	43,684 (33.98%)	39,436 (34.29%)	791,291 (42.68%)	49,456 (42.68%)

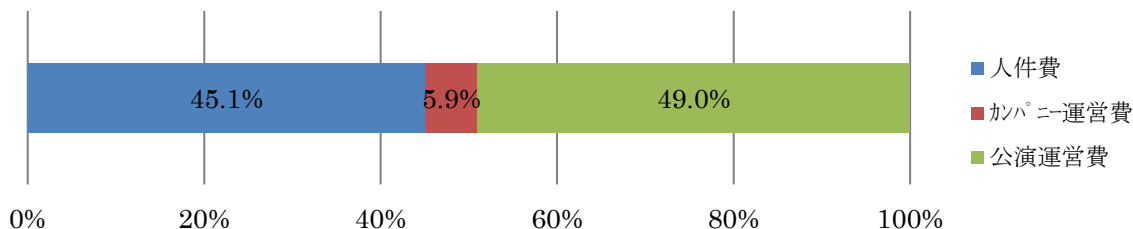
※H18、19の入場料及び公演料、H20の公演料は協賛その他に含む

(2) 事業費と財源の内訳 (2019 (R1) 年度)

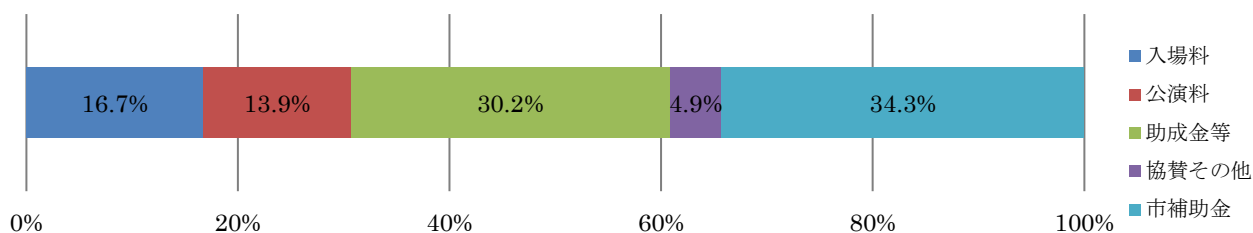
総事業費：114,997 千円 市補助金：39,436 千円 補助率：34.3%

R1 事業費内訳

人件費	カンパニー運営費	公演運営費	合計
51,852	6,795	56,350	114,997



R1 財源内訳					
入場料	公演料	助成金等	協賛その他	市補助金	合計
19,258	16,029	34,678	5,596	39,436	114,997



(3) 市補助金の考え方

りゅーとぴあが実施する文化事業に係る事業費から、チケット収入や国補助金などの自主財源を差し引き、なお不足する金額を対象に市が補助を行う。

3 これまでに得られた成果

(1) 定量的評価

① Noism メンバー

□ これまでに Noism に所属したメンバーの人数

区分		人数	備考
ダンサー	Noism1	61 名	芸術監督、副芸術監督、Noism2 リハ-ル監督、準メンバー含む
	Noism2	40 名	研修生含む
スタッフ		12 名	マネージャー1 名、広報1 名、舞台技術1 名、制作統括1 名
計		113 名	市外出身者 98 名、海外出身者 10 名、新潟市出身 5 名

※Noism2 から Noism1 (準メンバー含む) への昇格実績：15 名

Noism1 からスタッフへの転向：1 名

□メンバーの活動期間

区分	最長	最短	平均	備 考
Noism1	9 年	5 ヶ月	3.07 年	芸術監督(16)、副芸術監督(16)、 Noism2 リーガル監督(11)を除く
Noism2	3 年	1 年	1.95 年	

□人材の輩出（Noism 退団者の活動）

主に海外で活躍	約 20 名
主に日本で活躍	約 30 名
自身のカンパニーを設立	2 名

②作品数（設立から 2020 年 3 月までの累計）

Noism1 ※	Noism2	Noism0	計
90 作品	42 作品	1 作品	133 作品

※Noism1・Noism2 合同上演含む

③公演数（設立から 2020 年 3 月までの累計）

（単位：件）

	公演				その他				合計
	市内公演	国内公演	海外公演	小計	イベント 学校訪問	ワークショップ	柳都会	小計	
Noism1※	176	188	58	422	24	191	23	238	660
Noism2	60	9	-	69	40	-	-	40	109
計	236	197	58	491	64	191	23	278	769

※その他に講演会や写真展などの活動も実施

※Noism1・Noism2合同上演、Noism0を含む

□公演開催都市（新潟市を除く）

・国内 [22 都道府県 33 都市]

北海道、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、富山県、石川県、
長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、大阪府、兵庫県、鳥取県、山口県、高知県、
福岡県、宮崎県

・海外 [11 ヶ国 22 都市] ※台湾は中華人民共和国に含む

アメリカ合衆国、イタリア、カナダ、スペイン、大韓民国、中華人民共和国、チリ共和国、
ブラジル連邦共和国、フランス共和国、ルーマニア、ロシア連邦、（台湾）

④観客数（2020年3月現在）

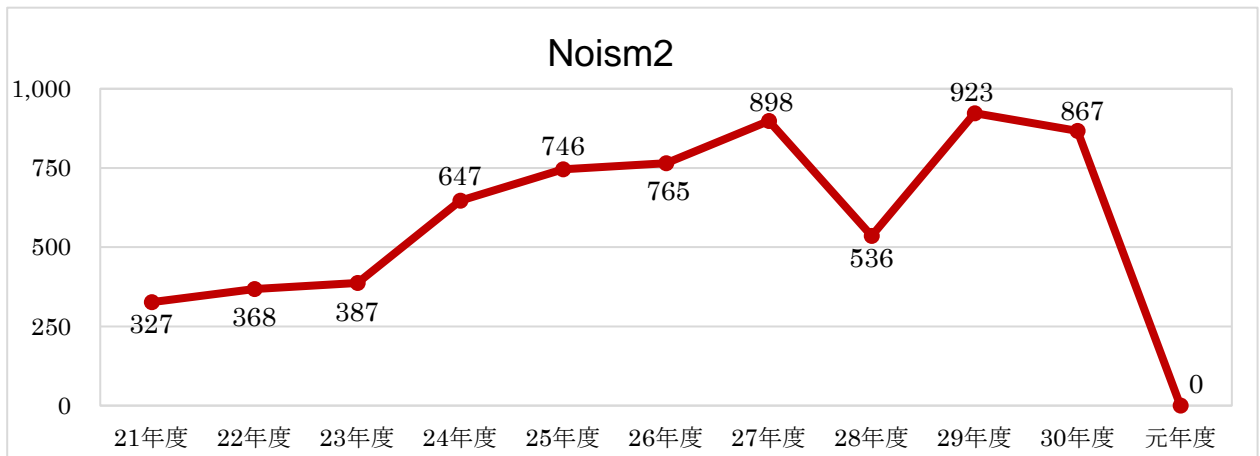
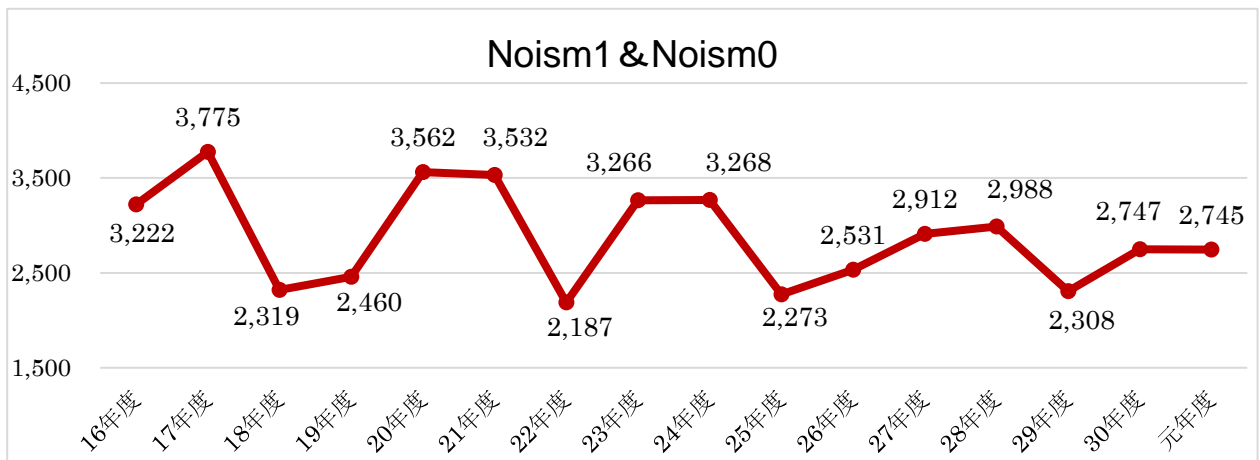
（単位：人）

	公演				その他				合計
	市内公演	国内公演	海外公演	小計	イベント 学校訪問	ワークショップ	柳都会	小計	
Noism1※	44,279	73,712	30,905	148,896	34,515	4,627	2,276	41,418	190,314
Noism2	6,464	1,939	—	8,403	17,348	—	—	17,348	25,751
計	50,743	75,651	30,905	157,299	51,863	4,627	2,276	58,766	216,065

※講演会や写真展などの観客（入場者）数は未集計
 ※Noism1・Noism2合同上演、Noism0を含む

□入場者数の推移 [新潟公演]

（単位：人）



注：Noism2は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月に開催予定であった定期公演 vol.12 を令和2年7月に延期したことから、令和元年度の入場者数が0人となっている。

⑤市内公演における市外客の割合（アンケート結果）

市外、県外からの観客の割合は、過去の平均で31%であり、リ्यूーとぴあ劇場での公演を想定した場合、定員868人のうち264人が市外からの観客と推定できる。

年度	公演名	公演日	回収数	市外観客割合		劇場1公演あたり市外観客数(推定)	
				市内	市外	市内	市外
H24	『Nameless Voice～水の庭、砂の家』	2012/6/29～7/11	64	61%	39%	529人	339人
	『Solo for 2』「中国の不思議な役人」	2012/12/20～21	283	79%	21%	687人	181人
	『Noism2春の定期公演2013』	2013/2/22～24	40	68%	33%	586人	282人
	『Noism1メンバー振付公演』	2013/3/29～31	61	74%	26%	641人	227人
	計		448	75%	25%		
H25	『ZAZA～祈りと欲望の間に』	2013/5/24～26	93	65%	36%	560人	308人
	Noism2『鳩の反動』	2013/7/13～14	27	74%	26%	643人	225人
	Noism1『PLAY 2 PLAY－干渉する次元』	2013/12/20～22	140	58%	42%	503人	365人
	Noism2春の定期公演2014	2014/3/7～9	46	74%	26%	641人	227人
	計		306	64%	36%		
H26	劇的舞踊『カルメン』	2014/6/6～8	126	63%	37%	544人	324人
	Noism2夏の特別公演『RAFT』	2014/7/18～20	5	60%	40%	521人	347人
	Noism1『ASU－不可視への献身』	2014/12/19～21	95	67%	33%	585人	283人
	Noism2春の定期公演2015	2015/2/20～22	51	67%	33%	579人	289人
	計		277	65%	35%		
H27	Noism1近代童話劇シリーズvol.1『箱入り娘』	2015/6/6～7	89	76%	24%	663人	205人
	Noism2定期公演	2015/12/11～13	19	74%	26%	640人	228人
	劇的舞踊『カルメン』	2016/2/19～21	67	69%	31%	596人	272人
	計		175	73%	27%		
H28	劇的舞踊『ラ・バヤデール－幻の国』	2016/6/17～19	124	65%	35%	567人	301人
	Noism2定期公演	2016/12/16～18	54	72%	28%	627人	241人
	Noism1『マッチ売りの話』+『passacaglia』	2017/1/20～22	81	69%	31%	600人	268人
	計		259	68%	32%		
H29	Noism1『Liebestod』/『Painted Desert』	2017/5/26～28	74	74%	26%	645人	223人
	Noism2特別公演2017	2017/6/23～25	27	56%	44%	483人	385人
	Noism1『NINA－物質化する生け贄』	2017/12/15～17	152	70%	30%	605人	263人
	Noism2定期公演	2018/1/26～28	30	60%	40%	521人	347人
	計		283	69%	31%		
H30	劇的舞踊『ROMEO & JULIETS』	2018/7/6～8	178	79%	21%	683人	185人
	Noism2特別公演『ゾーン』	2018/7/28～29	58	74%	26%	643人	225人
	実験舞踊『R.O.OM』/『鏡の中の鏡』	2019/1～2	191	63%	37%	545人	323人
	Noism2定期公演	2019/3/15～17	72	69%	31%	602人	266人
	計		499	71%	29%		
R1	15周年記念公演 Mirroring Memories／Fratres I	2019/7/19～21	283	73%	27%	632人	236人
	森優貴／金森穰 Double Bill	2019/12/13～15	223	66%	34%	576人	292人
	Noism2定期公演【※コロナにより延期】	2020/3/6～8					
	計		506	70%	30%		
平成24年～令和元年の平均			—	70%	30%	604人	264人

劇場座席数 868 席

⑥ファンクラブの会員数の推移

年度/西暦	会員数	備考
平成16年(2004年)	22名	
平成17年(2005年)	70名	
平成18年(2006年)	211名	会費1,000円でスタート
平成19年(2007年)	257名	
平成20年(2008年)	345名	
平成21年(2009年)	231名	会費を2,000円とする。
平成22年(2010年)	203名	
平成23年(2011年)	約190名	平成23年以降はおおむね190名前後で推移。
平成24年(2012年)	約190名	
平成25年(2013年)	約190名	
平成26年(2014年)	約190名	設立10周年
平成27年(2015年)	約190名	
平成28年(2016年)	約190名	
平成29年(2017年)	約190名	
平成30年(2018年)	約190名	
令和元年(2019年)	約110名	会費無料 ※別途任意の寄付あり Noism活動支援会員であることを前提とした制度に

※Noismサポーターズ unofficial 事務局への聞き取りによる。

⑦団体協賛及び個人協賛の実績

活動支援実績

年度	法人等の団体			個人		合計	備考
	金額	物品・サービス提供 (金額換算)	件数	金額	件数		
平成22年	400,000	※1 390,000	2	120,000	4	910,000	寄付金
平成23年	1,400,000	※1 91,000	5	260,000	20	1,751,000	寄付金
平成24年	1,600,000	0	5	410,000	28	2,010,000	寄付金
平成25年	1,600,000	0	6	480,000	30	2,080,000	寄付金
平成26年	2,500,000	0	8	950,000	45	3,450,000	寄付金
平成27年	2,500,000	0	7	840,000	44	3,340,000	寄付金
平成28年	2,100,000	0	6	820,000	45	2,920,000	寄付金
平成29年	1,900,000	※2 600,000	6	880,000	46	3,380,000	寄付金
平成30年	2,033,334	※2 600,000	7	1,246,701	95	3,880,035	事業収益
令和元年	2,233,333	※2 1,200,000	7	2,440,015	149	5,873,348	事業収益

※1 シューズ等の商品提供について、金額換算。

※2 会報誌への広告掲載・CM上映などのサービス提供/トレーニング機器使用などのサービス提供について口数換算。

寄付金

年度	法人等の団体			個人		合計	備考
	金額	物品・サービス提供 (金額換算)	件数	金額	件数		
平成30年				378,350	21	378,350	
令和元年				341,200	38	341,200	

⑧経済波及効果

令和元年度新規需要額（事業費総額）：115 百万円

経済波及効果額※：193 百万円〔対個人サービス部門〕

※総務省ホームページ掲載の「平成 23 年産業連関表による経済波及効果 簡単計算ツール」により算出

（2）定性的評価

①新潟市及び「りゅーとぴあ」の国内外でのプレゼンスの向上

- ・国内唯一の劇場専属舞踊団
- ・2004 年 Noism が『第 8 回朝日舞台芸術賞舞踊賞』を受賞
- ・世界的なダンサー、振付家である金森穰氏の知名度、指導力などが評価される
- ・2007 年 金森穰氏が『芸術選奨文部科学大臣賞』を受賞（他多数の受賞歴あり）
- ・2018 年 井関佐和子氏が『第 38 回ニムラ舞踊賞』を受賞
- ・2018 年 金森穰氏が『第 60 回毎日芸術賞』を受賞
- ・全国で 16 館のみが対象となっている文化庁補助金「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」を 16 年連続で受給している大きな要因

②創造都市としての発展

- ・2012 年度文化芸術創造都市部門文化庁長官表彰 受賞【新潟市】に寄与

③シビックプライドの醸成

- ・柳都会や公演終了後のアフタートークによる鑑賞者との交流拡大
- ・高校ダンス部の活躍など地域の文化活動の活性化に寄与

④教育などの他分野や地域との連携

- ・中学校出前公演を実施（新潟市事業）
- ・ワークショップなどを実施